

玉の子教室【西条市】

地域の子どもは地域で育てる～

◆活動の目的・理念

- 安全で安心な子どもの居場所づくり
- 家庭・学校・地域との連携により、社会性や協調性を育てる心豊かな子どもの育成

活動場所

玉津公民館

対象学校区名

玉津小学校

活動のべ
日数

47 日

子どもの平均
参加人数

24 人/日

取組の概要

<主な取組内容>

- 押し花絵
押し花で作品作り(額、しおりなど)
- 玉っ子キッチン
調理実習(おもぶりごはん、クッキー)
- みんなであそぼう
レクリエーションや地元老人クラブ員との遊びを通じた交流等
- 工作
紙コップや新聞紙などいろいろな材料を使った工作
- 俳句
季節の俳句作り、カルタ遊び
- 折り紙
折り紙作り(くすだま、おひなさま等)
- ビーズアクセサリ
ビーズでアクセサリ作り(ストラップ等)
- 夏休み体験
シャボン玉、アイスクリーム、将棋、オセロ等

	時間帯	活動内容
水	15:20～16:30	みんなで遊ぼう・ビーズアクセサリ、俳句、折り紙
木	15:20～16:30	工作
土	10:00～11:30	押し花絵
土	10:00～12:00	玉っこキッチン
夏休み	10:00～12:00	シャボン玉、アイスクリーム、将棋、オセロ



(教室で作った作品の一つ)

児童の感想

- ・講師の先生が優しく教えてくれて良かった
- ・校区の文化祭に自作品を出品し家族に見てもらえたのが良かった
- ・「俳句」に関しては、自作が新聞に掲載され嬉しかった

<特色ある取組>

- みんなで遊ぼう
 - ・さまざまな遊びを通じて、児童と地域、児童どうしの「つながり」の強化が図れた。
 - ・保護者からのアンケートで「昔の遊び体験」などの要望により遊びのメニューを取り入れた。
 - ・地域老人クラブやレクリエーション協会の協力を得て、多くの遊びを体験できるように工夫している。



(レクリエーション協会指導の指導による遊びの様子)

事業を実施して

【成果】

- 玉津校区文化祭等のイベントや公民館だよりへの掲載を通じて、玉の子教室の活動を多くの方に紹介することができた。
- 保護者アンケートの結果として、「親子間の会話」が増えた」「子どもの積極性が増大した」との回答が見られ、児童の対人能力の成長に貢献できた。

【課題】

- 新たな指導者の人材を発掘するなどして、特定の運営協力者に負担のかからないような仕組みを構築する必要がある。
- 学習活動やアンケート調査によりニーズを把握し、活動内容のバリエーションを広げ、たくさんの児童が参加できる環境の整備をする必要がある。